ファストフード売り込み〝合戦〟

公開講座「第9回高校生のための経営学実践講座」

1都4県から42人が参加

高校生にファストフードの販売促進活動を体験してもらう経営学部の公開講座「第9回高校生のための経営学実践講座」（協力・㈱モスフードサービス）が8月3日、生田キャンパスで開かれた。東京、神奈川、千葉、埼玉、群馬の1都4県から高校生42人が参加。8チームに分かれ「モスバーガー」の4つの商品（バンズの代わりにレタスを使った「菜摘バーガー」、タコスやカレーを使った「モスのナン」（2種）、デザートの「ベジジュエル　ミニトマトのジュレ仕立て」と「果肉あじわうマンゴー氷」）を同じ高校生にどう売り込むかを競う。

ゲーム仕立ての自己紹介で初対面の緊張を和らげた後、くじ引きで売り込む商品を決定。コンタクトポイントを分析（ターゲットを設定し最適な媒体を絞り込む）し、商品のどんな特徴をどうアピールするか、試食しながらアイデアを出し合った。

プレゼンテーションをまとめる作業を手助けしたのは、男女2人ずつの指導役の学生たち（3、4年次）。指導役の一人として各チームを回った初澤恒太朗さん（4年次）は「話しやすい雰囲気を早くつくるよう心がけました」と役割を説明する。

発表では「部活帰りの空腹な高校生」や「流行に敏感な女子高生」などに、ボリュームや見た目の美しさ、ヘルシーさを訴えるアイデアが披露された。Twitter やLINEの広告を提案するチームが多く、「録画再生時にスキップされるから」とテレビCMは採用が少なかった。

3時間半にわたる奮闘の末、決めポーズで菜摘バーガーの低カロリーを印象づけたチームが、専修大学とモスフードサービスの双方から1位に選ばれた。移動販売車や学園祭での試食会、LINEのスタンプ作成などの発表内容を早々と仕上げ、事前に練習する余裕も。「活発に意見を言い合えて楽しかった。成長できた気がします」（池田真奈さん＝東京都和光高）と仲間と喜びを分かち合った。

▶コンタクトポイントを話し合う

卒業アルバム写真撮影

卒業アルバム（一部4年次生対象）用写真撮影を10月6～17日（土・日は除く）に行います。

詳細はポータルサイト、ホームページ、学内の立て看板でご確認ください。

また、卒業アルバムが不要の方に対しては、11月上旬頃から返金手続きを行う予定。詳細は10月中旬ごろから右記と同様の方法で告知します。

（一部卒業アルバム作製委員会）

キャンパス情報

学生部セミナー「ベトナムへ行こう」

国際交流協定校のベトナム国家大学ハノイ人文社会科学大学を訪れ、ベトナム語を学びながら、同国の文化や歴史に触れる。2015年3月1～10日予定。

【第2回募集説明会】

▽神田キャンパス＝10月2日（木）12時20分～／ゼミ46教室

▽生田キャンパス＝10月3日（金）12時20分～／511教室

※大学が参加費の一部を補助。

問生田学生生活課☎044・911・1267

点字講習会

点字の基礎を学び、点字機を使って手紙が書ける程度の知識と技術を学ぶ。受講無料。

▽開講日＝11月7～28日の毎週金曜日（全4回）

▽時間＝16時35分～▽場所＝生田キャンパス411教室▽申込期間＝9月22日(月)～11月6日(木)

※神田キャンパスの学生も受講可。

問生田学生生活課☎044・911・1267

境川をきれいに

相模原・町田支部

7月27日に行われた「第14回境川クリーンアップ作戦」に、校友会の相模原支部（渋谷隆宏支部長＝昭33商経）、町田支部（池田敏彦支部長＝昭36商経）の会員13人が参加。清掃活動を通した地域貢献と、母校のPRに努めた＝写真。

同イベントは神奈川県相模原市と東京都町田市の間を流れる境川を清掃するボランティア活動で、両支部の参加は5回目。会員たちは猛暑の中、「専修大学」ののぼり旗を立てて熱心にごみを拾い集め、地域の環境美化・保全に貢献した。

校友会からのお知らせ

〈北海道連合校友会オホーツク支部総会〉

▽9月20日（土）17時～▽JR北見駅から徒歩15分「北見プラザホテル」問佐藤周一氏☎090・6445・8973

〈珊瑚会総会〉

▽9月25日（木）11時30分～▽神田キャンパス15階「報恩の間」問住田信治氏☎090・4520・7708

〈江戸川支部創立30周年記念総会〉

▽9月27日（土）15時～▽生田キャンパス「グリーントップ」問田村昌男氏☎090・2211・6993

〈三二会総会〉

▽9月27日（土）12時30分～▽神田キャンパス15階「報恩の間」問田部俊彦氏☎047・438・8154

〈葛飾支部5周年記念総会〉

▽10月4日（土）18時～▽JR金町駅から徒歩2分「二葉会館」問中澤邦彦氏☎090・2776・4888

〈新潟県支部総会〉

▽10月4日（土）18時～▽JR新潟駅から徒歩5分「新潟東映ホテル」問水戸部修一氏☎090・4603・3292

〈石巻専修大学同窓会総会〉

▽10月11日（土）11時30分～▽石巻専修大学53教室問関口氏・酒井氏☎0225・22・7711（石巻専修大学内）

〈山形支部総会〉

▽10月18日（土）17時～▽JR山形駅から徒歩3分「ホテルサンルート山形」※日高理事長が講演問勝見信哉氏☎023・631・0753

「やめてください」「イヤです」をきっぱりと言いましょう。

相手によらず、言うべきときは真剣に言いましょう。そして、話し合うことのできる人間関係が作れるといいですね。

〝上〟の人に言うのは難しいと思うでしょう。でも、〝上〟とはどういう立場でしょうか？

大学教師の場合、知的、道徳的に指導することが学校教育法第九章第八十三条で定められています。この指導する立場が〝上〟です。

教師は学問の指導と同時に、相手の態度が悪いときも指導しましょう。自分の好悪感情に任せた暴言や態度は許されません。指導に応えない人には、冷静に然るべき態度をとるべきです。

授業やゼミを離れた場面では必ずしも〝上〟ではないと認識しましょう。

職場や学生間の〝上司〟〝先輩〟も同様です。指導する立場と自分の権力を混同してはいけません。

〝上〟の人がとるべき態度を理解したところで、いわゆる〝下〟のあなたはどうしましょうか？

（キャンパス・ハラスメント対策室員・三邊ユリ子）

指導には真摯に応えましょう。言いなりになることとは違います。

昨年のハラスメント対策室の研修会のビデオをご覧になったでしょうか？　上司の指導をハラスメントと考える若い会社員に、友人が「そうではない」と説明しています。

あなたは間違った被害者意識を持つことはありませんか？　ビデオのように、考え方をちょっと変えるとはっきり言いましょう。場面によっては相手は〝上〟の立場ではないと認識しましょう。

あいまいな態度では相手に伝わらず、相手は自分の都合のいいように解釈します。これは、ストーカー対策の番組でも言われています。第三者は「あなたが拒否しなかったではないか」と言ってハラスメントと認めない場合があります。

あなたが態度を明確にしても、あるいは明確にしたために、相手が理不尽な態度をとる場合は、ハラスメント対策室にご相談ください。

健康フラッシュ

手洗いのススメ

これから秋、そして冬へと向かい、健康面では感染症に注意したい時期です。インフルエンザや感染性腸炎（ノロ）がその代表格ですね。それら感染症の予防で特にお勧めしたいことが手の衛生です。

私たちの生活環境には多くの病原体がいます。ドアノブ、マウス、キーボード、つり革など、人が手で触れる所にたくさんいるのです。

人は普段何気なく自分の口元や鼻を触ります。それは風邪やインフルエンザになった時も同じ。せきや鼻水が出るので健康時よりも多く触っているでしょう。そして手には多くの病原体が付着します。その手でドアを開け、パソコン操作をし、電車のつり革を握るのです。

そのようにして環境に付着した病原体はそこに触れる多くの人に伝播していきます。

「手」は病原体の運び屋なのです。

アフリカのある貧民街では、衛生環境が悪く、感染症で亡くなる子どもが非常に多い状況でした。

世界保健機関（WHO）は子どもたちを感染症から守るために手洗い教育を徹底しました。

子どもたちにせっけんを配るのですが、子どもが手を洗いたくなるようにおもちゃが埋め込まれた特別なせっけんです。おもちゃが欲しい子どもたちは何度も手を洗うのです。その結果、感染症発症率は70％も減少しました。これは感染症を予防するうえで手の衛生行動がいかに重要かがよく分かる事例ですね。

これからの時期はスポーツの大会も多くなります。感染症で練習や大会出場を断念するようなことにならぬよう、手の衛生行動を徹底することをおススメします。（生田保健室）

「ホームカミングデー2014」を開催

11月1日（土）10時～　生田キャンパス9号館

教育研究振興協力資金募金のお願い

専修大学は、1880年（明治13年）の創立以来、多くの方々に支えられて今日に至っております。

現在、「学生を基本に据えた大学づくり」を念頭に置き、人間性豊かな倫理観のある人材の育成を目指し、骨太の大学改革に取り組んでおります。創立140年、そして150年に向けてさらなる躍進を続けるために、皆様方のご支援、ご協力を賜りますことを切にお願い申し上げます。

専修大学募金局　☎03・3265・3157

※詳しくはホームページをご覧ください。ネットバンクを使ったホームページからのお振り込みと、コンビニエンスストアからのお振り込みができるようになりました。